

被災地仮設住宅・復興公営住宅居室訪問活動

死にたいほどの気持ちを抱える方のための居場所作り活動

ボランティア養成講座

2017.6.10（土）11（日）

両日とも 10:00～16:00

こころあたたまる関わりを
一緒につくりませんか？

参加費無料

【会場】 本願寺仙台別院内 教化センター
〒980-0824 仙台市青葉区支倉町 1-27

【受講資格】 20歳以上で、活動へ継続的にかつ積極的に参加することのできる方
月1～2回程度の活動ができる方

【活動概要】 居室訪問活動は、主に名取市内の仮設住宅・復興公営住宅等を個別訪問します。
居場所作り活動は、死にたいほどの気持ちを抱える方において頂くための茶話会、
サロンを開催します。

※活動についての詳しい説明は、養成講座で行います。

◇◆◇お申し込み・お問合せ◇◆◇
東北自死・自殺相談センター とうほく Sotto

代表 高橋悦堂 [TEL:090-4880-1203](tel:090-4880-1203) Mail: tarumitarutarumi@yahoo.co.jp
(@の前はローマ字読みで、タルミタルタルミ、です)

事務局 大野 TEL&FAX:022-721-3387

※裏面の申込書にご記入のうえメール・FAX、もしくは電話でお申し込み下さい。



こころを 支えるために

私たち「とうほく Sotto」は、ひとりきりで死にたいほどの気持ちを抱えている方を「ひとりぼっちにしたくない」

「少しでも孤独感が和らげば…」という想いで活動しています。

2011年12月より、名取市内の応急仮設住宅を一軒ずつ2人1組で訪問し、お話を聴き、気持ちを大切に受け取る活動をおこなってきました。そして2016年9月、活動基盤を確立して継続した支援がおこなえるように、新団体「東北自死・自殺相談センター とうほく Sotto」として、新たな出発をしました。

東日本大震災から6年が経過しましたが、仮設に住む方はとり残された感覚からさらなる孤独を感じ、復興公営住宅に住む方は新たな人間関係を作ることに疲弊して引きこもる方が増えてきています。また、被災された方に限らず、誰にも気持ちを受けとってもらえずに、孤独感のなか、ひとりきりで死にたいほどの気持ちを抱えている方は少なくありません。

本講座では、こうした孤独感を和らげる方法について、様々なグループワークやロールプレイを通じ〈相手の気持ちを感じる・丁寧に気持ちを受けとる・感じた気持ちを言葉で表現する〉ことを学びます。そして、その学びをもって居室訪問活動と居場所づくり活動を行っていきます。

ひとりきりで死にたいほどの気持ちを抱える方のこころを支える活動を一緒にしませんか？

東北自死・自殺相談センター ボランティア養成講座 申込書

名前（ふりがな）	
電話番号	
メールアドレス	

【場所】 本願寺仙台別院内 教化センター（本願寺仙台別院建物裏）
〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町 1-26

【主催】 東北自死・自殺相談センター（とうほく Sotto）

協力：浄土真宗本願寺派東北教区災害ボランティアセンター、曹洞宗総合研究センター

※とうほく Sotto は 宗教・宗派を問わない市民団体です。